

ほけんだより

Welina. 2月号

宮城県仙台向山高等学校

平成30年2月16日発行

意味 ハワイ語で「親愛なる、愛を込めて」と言う言葉。身体と心の健康を願い、愛を込めて…

インフルエンザ警報が発令されました

平成30年1月第3週(1/16～1/22)において、県内5保健所管内でインフルエンザ定点当たりの患者数が30人を超え、宮城県はインフルエンザ警報を発令しました。

例年はA型が流行した後に、B型が流行するのですが、今回は両方とも同時期に流行しているとのことです。

本校でも、1月下旬からインフルエンザB型での出席停止者が急増したクラスがあり、2学級で学級閉鎖を行いました。さらに部活動の停止や土曜学習会の中止もを行い、まん延防止に努めました。

県では、「今後、さらに県内全域において流行が拡大する可能性がありますので、予防対策を徹底するとともに、38度以上の発熱（予防接種を受けている場合は上がらない）、咳、咽頭痛、頭痛、関節痛などの症状が見られた場合には、早期に医療機関を受診し、咳やくしゃみが出る場合は、感染が広がらないようマスクをするなどの咳エチケットを徹底されるようお願いします」と注意喚起しています。

＜咳エチケットとは・・・＞

- ・咳やくしゃみを他の人に向けて発しない。
 - ・咳やくしゃみが出るときはできるだけマスクをする。
 - ・咳やくしゃみをするときは、ティッシュやハンカチなどで口と鼻を覆う。
 - ・ティッシュはその都度捨てて、その後は手を洗う。

なお、インフルエンザの出席停止期間は、

「発症後5日、かつ解熱後2日が経過するまで」です。

インフルエンザと診断されたら、医師の指示に従い、ゆっくり休んでください。

教室内の空気と照度検査を行いました!!

1月24日、学校薬剤師の東二町先生に来校していただき、教室内空気検査と照度検査を実施しました。

その結果、照度検査は黒板、机上とも十分な照度がありました。また、まぶしさを感じる所もありませんでした。ただし、雨や雪などの天気の悪い時は室内が暗くなるため、電気を点灯し、カーテンを全開にするようにアドバイスを受けました。

教室内空気のCO₂濃度については2500ppmと※基準を超えていました。
この結果から、感染症予防のためにも、

「授業中も廊下側の欄間を少しあけて換気するように」

と東二町先生から指導助言を受けました。寒い毎日が続いているが、休み時間ごとに教室の窓を開けて新鮮な空気に入れ替え、気持ち良く授業を受けるようにしましょう。



請求忘れはありますか？

学校の管理下（通常の経路及び方法による通学中、授業中、部活動など）での災害で通院し、健康保険証を使い、医療費が5000円以上（自己負担額が1500円を超えた場合）については、スポーツ振興センターの請求対象となります。請求期限は初診日より2年間です。災害が発生した時は担当教員や顧問に報告して、保健室に来室してください。必要書類を渡します。